

城山健御名方富命彦神別神社

水内大社 御柱大祭

水内大社 24年ぶり

大絵馬 奉納を

美術学生達が 地域と共に 描く大仕事

里夷の 壮大な 後世に残したい

樹齢120年余 直径65センチ 板に挑む

美専サテライト キャンパスで 公開制作

水内大社 御柱大祭



伊倉 順治

応援と御寄付のお願い
令和4年9月に行われた城山県社の水内大社御柱祭の実行委員長を務めさせていただいた伊倉です。

御柱祭においては、大勢の皆様のご協力によりコロナ禍の時ではありましたが、無事にそして盛大に行うことができました。感謝申し上げます。

またこの度は、小林玲子様の呼び掛けで、市民有志のグループと長野美術専門学校と連携して「水内大社の大絵馬プロジェクト」を結成企画していただき、その御厚意に感謝するところであります。

つきましては大絵馬を描く長野美術専門学校の学生さんを応援していただき、御寄付をお願いしたく筆をとらせていただきました。くれぐれもよろしくお願いいたします。

水内大社御柱祭の実行委員長



平成から令和へ 引き継がれる大絵馬制作

令和4年(2022)は、善光寺御開帳と御柱祭が同年に開催されました。善光寺のおひざ元で郷土史を研究する夫、長野郷土史研究会の小林一郎会長と私は『善光寺を守る諏訪の神と御柱』を出版しました。その本で、善光寺門前の御柱祭の大きな特色として、行列を描いた大絵馬を奉納することを取り上げました。

改めて地域の文化として、大絵馬の奉納の重要性を感じた私は、「水内大社の大絵馬プロジェクト」を発足させました。水内大社の拜殿には、前回、24年前の平成10年(1998)に行われた御柱祭の大絵馬が掲げられています。その絵は、長野美術専門学校の学生さんによって描かれていました。

再び長野美術専門学校の学生さんたちが筆を取ります。引き継がれる長野の文化、御柱祭行列の大絵馬を、多くの皆様にご覧いただき、応援をよろしくお願いいたします。

水内大社の大絵馬プロジェクト 代表、長野郷土史研究会 副会長

小林 玲子

心を込めて描き上げる

文化継承

奉納 wish for the future

横

350

センチ

美術から

令和5年(2023年)

5月~11月

健御名方富命彦神別神社 (水内大社・城山県社)

善光寺の東、城山に建つ健御名方富命彦神別神社(通称 水内大社・城山県社)は、善光寺本堂の背後にあった年神堂が、神仏分離によって移されて、明治12年(1879)に創建されました。

善光寺門前では、善光寺三鎮守の妻科神社(妻科)、武井神社(東町)、湯福神社(箱清水)と、この水内大社の四社が持ち回りで、7年に一度の御柱祭を行っています。

令和4年(2022)是水内大社の順番で、24年ぶりに行われました。9月10日に盛大に行われた御柱祭で建てられた2本の柱は、境内に建っています。



学校法人クリエイティブA 長野美術専門学校

本校は前身となる村田児童美術研究所を1946年に開設し、その後1970年に長野県より認可を受けて美術学校としてスタートいたしました。以来、本校は長野県で唯一の美術学校として地域とともに歩み、美術・デザイン教育の中心を担ってまいりました。1978年に現在の「長野美術専門学校」へと名称を新たにいたしました。

本校の専門教育は「クリエイティブこそ社会形成の要である」という信条を堅持し、クリエイティブによる価値観への転換を訴え、目的のために自由な精神で立ち向かう主体性を持った人間を育てています。

創造性を最も重要な価値観とした理想の学校を目指す、学校法人クリエイティブA「長野美術専門学校」の創造性の教育にご期待ください。



自分を変える、世界が変わる。

主催 水内大社大絵馬プロジェクト

長野美術専門学校

LOVE NAGANO

美術から

5月~11月

令和5年(2023年)

5月~11月

作画担当

江戸大正昭和平成令和

時代を繋ぐ

絵師

真剣勝負

誠心誠意

群軽折軸

アート

善光寺

三鎮守

湯福神社

武井神社

妻科神社

大願成就

善光寺

湯福神社

武井神社

妻科神社

24年ぶりの絵馬制作!!



健御名方富命彦神別神社(通称 水内大社・城山県社)の御柱行列図大絵馬 (縦90cm×横351cm) 平成10年(1998)制作

公開制作
会場

長野美術専門学校
サテライトキャンパス

善光寺門前の御柱祭では、行列大絵馬を奉納する習慣があります。これまでに奉納された大絵馬は、妻科神社に3面、武井神社に4面、健御名方富命彦神別神社(通称水内大社・城山県社)に1面あります。

写真は、水内大社の拝殿に掲げられている、平成10年(1998)に行われた御柱祭行列の大絵馬です。その行列を描いたのは、長野美術専門学校の学生さんでした。それから24年後、令和4年(2022)の御柱祭行列大絵馬を、同校の学生さんが描きます。



令和4年(2022)9月10日(土)に行われた御柱祭行列の様子

今後のスケジュール

描き初め式(公開制作)

5月13日(土)

会場:長野美術専門学校サテライトキャンパス

関連イベント

5月19日(金)

長野郷土史研究会講座 城山の魅力を学ぶ

お披露目会

10月20日(金)~23日(月)

会場:長野県立美術館 しののギャラリー

水内大社奉納

10月24日(火)

寄付金

大絵馬プロジェクトでは皆さまの寄付金を募集しています。

目標金額 **150万円**

このプロジェクト活動に賛同いただき、寄付金というかたちで応援いただけますと幸いです。寄付金は、材料費・制作費・広報・その他諸経費に充てられ、総額150万円を目標としています。専用の振込用紙もしくは、下記口座へ直接お振り込み下さい。大口(1万円以上)の寄付をいただいた方は、大絵馬の裏面にお名前を明記いたします。

寄付金振込方法 下記口座にお振り込みください。

長野信用金庫 本店営業部

普通口座 0502723

水内大社の大絵馬プロジェクト

関連イベント

長野郷土史研究会講座
善光寺の横にある城跡・長野の文化拠点
城山の魅力を学ぶ

講師:小林一郎(長野郷土史研究会会長)

◎善光寺東側の城山は桜の名所。上杉謙信が陣を置いた山城の跡です。江戸時代には毘沙門堂があり、明治以降は善光寺から分離した水内大社がまつられました。◎歴史ある地ですが、今大きく変わろうとしています。今年秋頃に、長野県神社庁が城山の高台に新築・移転します。同じ秋頃に、城山の水内大社に御柱の行列の大絵馬を奉納するプロジェクトも進行しています。◎会場・現地史跡めぐり開催の後、同じ内容をインターネットのZoomでダイジェストでお話します。

「城山の歴史と水内大社の大絵馬」
現地開催(史跡めぐり)

5月19日(金)

10:30 水内大社境内(御柱祭前)集合

11:30 解散

参加費600円

Zoom開催 5/25(木) 20:00~20:30 参加無料

◎お申し込み

メールまたはお電話でお申し込みください。

史跡めぐり:前日18時まで Zoom開催:当日18時まで

◎お申し込み・お問い合わせ

kyodoshi@janis.or.jp TEL070-4026-1252

お問い合わせ

水内大社大絵馬プロジェクト事務局 小林竜太郎 携帯090-4159-8497

公開絵馬制作についてのお問い合わせは 長野美術専門学校(大絵馬担当) TEL026-227-3229